

【英語】

～ClassPad.net の各種ふせん・同時編集機能・英語ツールを活用する～

英語を用いて論理的に表現する力を養う授業

将来の働き方やキャリアを題材として、英語で意見を組み立て、議論する力を養う。

【本授業の目的・狙い・到達目標】

教師向けの目標：テーマについて主体的に調べ、意見を論理的に表現できるようにする。

生徒向けの目標：文化の違いや、働き方やキャリアに対する自身の考え方を基にして、論理的な英文を組み立てたり、英語で議論したりすることを目指す。

【ClassPad.net 活用によるメリット】

- ・生徒の集中力アップ：リンクふせんを利用した動画の視聴や、同時編集機能を生かしたグループワークによる取り組みなどで、授業に集中させることができる。
- ・協働学習促進：異なる目的のグループワークを複数回実施し、それらに ClassPad.net を活用させることで、生徒たちの取り組みを効果的にサポートできる。
- ・探究学習促進：各種ふせんや同時編集機能を用いることで、難問への協働対応や、働き方という正解のない選択にも深く向き合わせることができる。

授業の流れ

ClassPad.net での操作

step1

英語で論理的に表現する力を身につけよう
～「自身のキャリア」を題材に考える～

概要の説明

授業で扱う「働き方・キャリア」というテーマと、授業を通じて身につけたい力について説明する。

step2

【働くなってなんだろう？】
"Why does Japan work so hard? | CNBC Explains"
※以下のポイントを意識しながら、動画を視聴しましょう！
・「日本企業が労働者に求めること」はなんだろうか？
・「日本が直面している問題」にはどのようなものがあるか？

動画の視聴①

「日本と海外の労働文化の違い」についての動画を視聴させる。

YouTube 動画「Why does Japan work so hard? | CNBC Explains」(<https://www.youtube.com/watch?v=9Y-YJEtXHeo>) の URL を貼り付けたリンクふせんを事前に用意しておき、電子黒板・プロジェクターなどで見せる。



step3

【文章で理解しよう！】
 The Japanese work culture is differ from those of foreign countries in several respects. Japanese companies tends to emphasize overall success over individually success.
 This may be one reason why Japanese workers feel guilty about using paid leave.
 Therefore, paid leave is meaningless.
 → 文法ミスや論理の飛躍・矛盾に注意し、どう修正すればより良い英文になるか考えてみよう！

【重要な文法解説】
 The Japanese work culture is differ from that of foreign countries in several respects.
 Japanese companies tend to emphasize overall success over individual success.
 This may be one reason why Japanese workers feel guilty about taking paid leave.
 Therefore, paid leave is meaningless.

英文読解・内容確認

クラスをグループに分け、労働をテーマにした英文を読ませる。ただし、英文には「文法ミス」や「論理の飛躍がある箇所」を意図的に含ませておく。各グループには、英文のどこをどのように修正すればよいか考えさせる。難しい単語の意味は、英文の近くに提示しておくようにする。また、その他にも意味が分からない単語があれば、意味を調べるよう指示する。要修正箇所を特定し、修正方法まで記載できたら、提出してもらい、正答率の高かったグループを発表する。

事前に Word などを用いて作成した英文をファイルふせんに貼り付けておき、授業支援機能で生徒に共有する。また、重要な単語については EX-word ふせんを作っておき、これも生徒に共有する。その他の意味調べには EX-word ふせんを利用させ、上記のファイルふせん付近に並べさせたり、単語学習用のデジタルノートに保存させたりする。英文の要修正箇所は、同時編集機能を利用し、グループごとに1つのテキストふせんに記載させる。

step4

【詳しく調べてみよう！】

<予備1>
 「日本と海外の労働文化の違い」について、詳しく調べてみよう！

<予備2>
 予備1で調べた労働文化の違いを踏まえて、「将来どのように働きたいか」「どのようなキャリアを選択したいか」について、動画を参考にしながらまとめてみよう！

✓次からはひまひまのリンク先から、より詳しい情報を調べてみよう！

<資料>
 ・"Japanese Work Culture: How is it Different from The US?"
 ・"Working Culture Differences by Country"

<動画>
 ・"How to Choose the Right Career Path in 7 Simple Steps"

調べ学習・動画の視聴②

「労働文化の違い」に関する複数の資料を提示し、資料の内容を深掘りするための適切な情報を検索してまとめさせる。さらに、「自身のキャリア選択のヒント」に関する動画を視聴させる。

「労働文化の違い」に関する資料は、事前に URL を貼り付けたリンクふせんをいくつか用意して、授業支援機能で生徒に共有する。各自で検索した情報は、共有されたリンクふせんの近くに、テキストふせんなどを用いてまとめさせる。また、YouTube 動画「How to Choose the Right Career Path in 7 Simple Steps」(<https://www.youtube.com/watch?v=zhpqgqWc1Q>) の URL を貼り付けたリンクふせんも事前に用意しておき、電子黒板・プロジェクターなどで見せる。

step5

【考えをまとめよう/ディスカッションしてみよう】
 "Write an essay about your career."

<Include the points below>
 ① The kind of career you chose
 ② The reason you chose it
 ③ What's important when you choose the career

<Hint>
 long hour / promotion / higher wage / work-life balance / job satisfaction
 harmony between life at work and life after work / lifetime employment

→ 違う意見を持った人とディスカッションしてみよう！

自由英作文・議論

step4 で学習した内容をもとに、「希望するキャリア」について英語で簡単なエッセイを書かせ、提出させる。教師は提出されたものを見て、異なる意見を持つ生徒同士でグループをつくり、グループ内で議論を行わせる。その際、易しい単語や文法でもよいのであるべく英語を使うこと、各自の考え方を最大限尊重することなどの注意を加える。たとえば、誰かが希望するキャリアの短所のみを挙げるのではなく、むしろ長所を挙げて励ますなど、生徒が「この議論で、将来につながるポジティブなものを得た」という形で終わるのが望ましい。生徒だけではそうなりづらいときには、教師が部分的に議論に参加して、望ましい形で終わるように導く。

エッセイはテキストふせんに書かせ、授業支援機能を用いて回収し、個別に添削・コメントを付けて後日返却する。

step6

【まとめ】

- ・「日本と海外の働き方の違い」や「自身のキャリア」について調べ、考えた。
- ・「文法ミス」や「英文の論理構造」について学んだ。

<Challenge>

- ・自分のエッセイについて、enHackツールを用いて英文構造を解析し、単語や内容を整理・修正しよう！
- ・修正したエッセイを音読する際の発音について、フロンテストツールを用いて確認してみましょう！

まとめ・宿題

step5 で回収したエッセイの中からいくつかを紹介する。その上で、労働に対しては国内外問わず多様な価値観が存在すること、労働は人生における重要な位置を占めていることなどを説き、高校卒業後の進路選択の重要性も併せて伝える。宿題として、自身の書いたエッセイの英文を解析し、文法表現などについて吟味・修正をさせるとともに、修正後のエッセイをスピーチとして話せるようにしておくことを指示する。

宿題の英文解析には、enHack ツールを用いるよう指示する。また、スピーチの準備としてプロンテストツールを紹介し、他者に英語として通じる発音についても意識するよう促す。

step7

<Further Study>

"The Unexpected Key to Boosting Your Productivity | The Way We Work, a TED series"



「仕事の生産性」を上げるためには、どうすればよいでしょうか？ "machines" "emotion" などの言葉に注目しながら動画を視聴し、話者が述べる3つのポイントについて考えてみましょう！



参考・補足

学習内容をまとめ、さらに働き方に対する考えを深めるための動画を提示する。視聴した後、見る前から見た後にかけて起こった考えの変化を英文にまとめて提出させる。かなり早口の動画であり、翻訳も解釈しづらい部分があるため、必要に応じて補足的な解説を加えてもよい。

YouTube 動画「The Unexpected Key to Boosting Your Productivity | The Way We Work, a TED series」(<https://www.youtube.com/watch?v=T4CB5RPbtCk>) の URL を貼り付けたリンクふせんを、授業支援機能で生徒に共有する。別の授業時に一緒に視聴してもよい。